



議会だより

ぶんごおおの

第4号

平成18年5月15日 発行



輝く君たちの青春!

新設の三重総合高校第1回入学式



目次 CONTENTS

- **3月定例会** 2年目の船出2~3
 予算総額 **421億円**
- **どうある?** 行財政改革4~5
- 指定管理者制度6
- **請願 陳情**
- **18名** 市政を問う! **一般質問**7~15
- **特別委員会報告** (中山間・行財政)16
- **キラリ★一言**17
- **春の陽気に誘われて...**18

421億円 を可決

2年目の船出

平

成18年第1回定例会は、3月7日から28

日までの22日間の会期で開かれました。

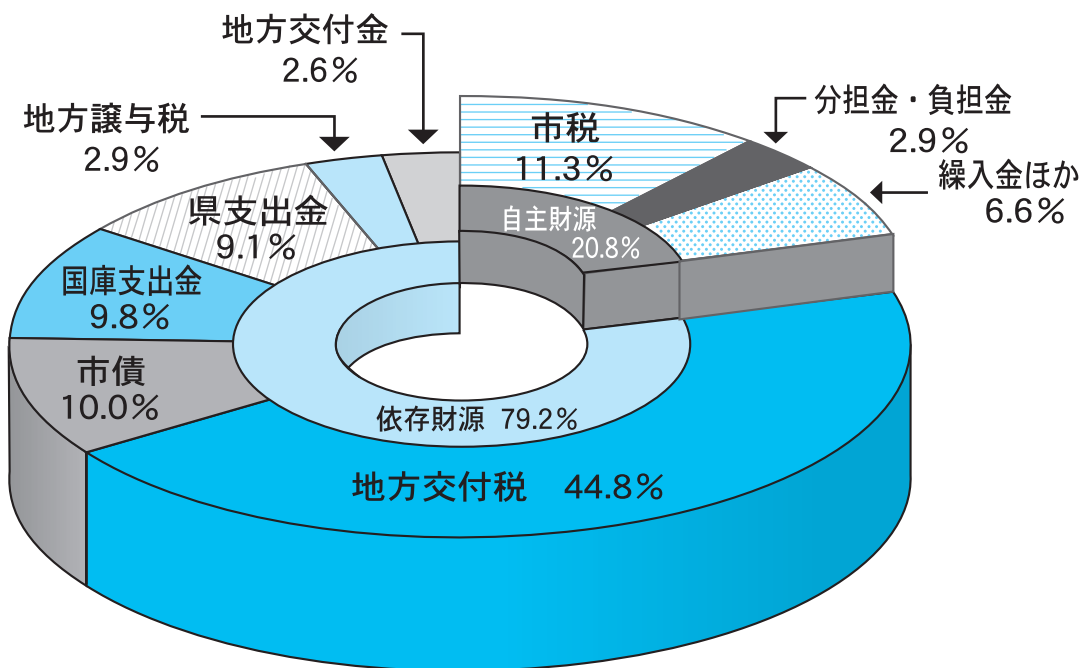
市長の施政方針の後、18年度の当初予算、政治倫理条例制定（後述）など97議案が提出され、いずれも原案どおり可決されました。

そのほか、公平委員会委員3名、固定資産評価審査委員会委員1名の選任に同意。

議会議員の報酬の特例に関する条例案（後述）のほか、意見書6件が議員発議として提出され、可決しました。

自主財源比率は、20.8%!

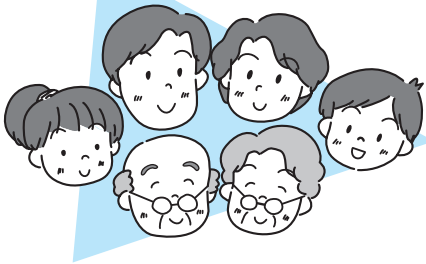
歳入 250億9,500万円



一般会計当初予算

▲地方交付税（44.8%）など依存財源比率が、79.2%となっています。

平成18年度



予算総額

■平成18年度当初予算および前年度対比表

会計名		平成18年度当初	平成17年度当初	前年度比
一	一般会計	250億9,500万円	245億円	2.4%
特別会計	国民健康保険	43億9,349万1千円	42億9,423万1千円	2.3%
	国民健康保険直営診療所(清川)	8,038万3千円	9,170万4千円	△12.3%
	介護保険直営診療所(清川)	133万1千円	164万6千円	△19.1%
	老人保健	76億30万3千円	75億8,846万8千円	0.2%
	介護保険	42億8,017万6千円	41億3,102万5千円	3.6%
	農業集落排水	1億6,002万7千円	3億6,814万9千円	△56.5%
	公共下水道	9,408万5千円	8,958万2千円	5.0%
	浄化槽施設	5,100万円	6,939万6千円	△26.5%
	簡易水道	3億7,800万円	3億3,718万1千円	12.1%
		計	170億3,879万6千円	169億7,138万2千円
予算総額(企業会計除く)		421億3,379万6千円	414億7,138万2千円	1.6%

会計名			平成18年度当初	平成17年度当初	前年度比	
企業	上水道特別会計	収益的	収入(水道料など)	2億7,161万3千円	2億6,820万1千円	1.3%
			支出(事務費、人件費など)	2億3,900万8千円	2億4,227万5千円	△1.3%
		資本的	収入(起債、国庫補助金など)	6,596万8千円	7,812万円	△15.6%
			支出(工事請負費など)	1億4,457万1千円	1億6,677万7千円	△13.3%
会計	病院特別会計	収益的	収入(医業収益など)	22億431万2千円	21億8,985万円	0.7%
			支出(人件費、医薬品など)	23億9,904万5千円	23億2,992万円	3.0%
		資本的	収入(一般会計繰入金など)	1億245万8千円	1億917万2千円	△6.1%
			支出(起債償還金など)	1億7,660万7千円	1億9,316万2千円	△8.6%

どうある？

行財政改革

新市が発足して早1年、新たな視点に立った議論が行われてきました。

平成17年第3回定例会（12月）では、市長、助役収入役、教育長の給与を平成18年1月1日から平成21年3月31日まで減額（月額市長10%、助役・収入役・教育長7%）する条例が提案可決されました。

また、市職員の管理職手当では、平成18年1月から当分の間、部長級が給料月額7%を5・6%に、課長級が、6%を5・1%に減額されています。

（規則の改正で対応できるため議案としては提案されていません。）

なお、豊後大野市行財政改革推進本部は、平成18年3月末に、行政改革大綱と行政改革集中プランを策定、公表しました。

「選択と集中」



■ふるさとイキイキ事業
各町のまちづくり支援
（地域イベント・地域伝
統芸能の保存・継承活
動など）

8500万円

■大分の茶産地強化対策事
業補助金

970万円

■市道中原・河屋線道路改
良事業（大野町）

5000万円

【内訳】

・三重町 1960万円

・清川町 730万円

・緒方町 2330万円

・朝地町 740万円

・大野町 950万円

・千歳町 710万円

・犬飼町 1080万円

■市道大原・三重ノ原線道
路改良事業（三重町）

4400万円

■消防車導入事業（水槽付
き消防ポンプ車配備）

6400万円

■児童手当給付事業

2億2596万円

■不妊治療費助成事業

51万円

■防犯ブザー及び防犯ブザ
ー携帯表示ステッカー購
入事業

43万6千円

■ごみ処理事業（清掃セン
ター費）

5億3537万5千円

■学校給食共同調理場建設
事業（朝地町）

6億2620万3千円

行財政改革に関する いくつかの条例が制定されました。

第56号議案

豊後大野市個別外部監査契約 に基づく監査に関する条例

市長、議会および市民が市の監査委員に代えて外部監査人による監査を請求する場合、議会の議決を得て個別外部監査契約を締結し、外部監査人による監査を行うことができます。

第121号議案

豊後大野市政治倫理条例

市政における政治倫理を確立するため、市長、助役、収入役、教育長および市議会議員が遵守すべき政治倫理基準、市民の調査権、政治倫理審査会の設置、対応、措置などに関する事項を定めました。

第120号議案

豊後大野市一般職の給与の特例に関する条例

市の厳しい財政状況を考慮し、平成18年4月1日から3年間、一般職の給与月額^{じゅうしゅう}の5%を減額する特例措置を定めました。

発議第30号

豊後大野市議会議員の報酬の特例に関する条例

平成18年4月1日から平成21年3月31日までの間、議長、副議長および議員の報酬^{じゅうごう}月額は、5%減額とします。

官から民へ

指定管理者制度

豊後大野市では、平成18年度から公の施設227のうち、すでに指定済みの3施設に加え、新たに54施設の指定管理者を指定します。

平成15年の地方自治法の改正により、これまで公共的団体や自治体が出資する法人に限定されていた管理指定制度から、一般の営利企業や

NPO（営利を目的としない組織・団体）など幅広く、管理を代行させることができる制度です。



▲指定管理施設「長湯憩いの家」



■ 請 願

次期定数改善計画の実施と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願

大分県教職員組合
執行委員長

秦 伴秋
〈採択〉



現場視察をする産業建設常任委員会（千歳町横尾）

■ 陳 情（7件）

件 名	陳 情 者 氏 名	結 果
豊後大野市大野葬斎場の存続を求める陳情書	大野町自治会連合会 中部自治会長 吉藤 孝 (他6名)	採 択
野仲（三区）井路の早期復旧についての陳情書	緒方町野仲自治委員 利光 久生 (他4名)	採 択
市道中原河屋線の早期拡幅改良についての陳情	大野町東部地区自治会 会長 武藤 傳吉 (他5名)	採 択
2005年人事院勧告が民間賃金や地域経済に影響等を与えないよう措置を求めてください	日本国家公務員労働組合 大分県共闘会議 議長 庄 一利	不 採 択
「公共サービスの安易な民間開放は行わず、充実を求める意見書」提出に関する陳情	日本国家公務員労働組合 大分県共闘会議 議長 庄 一利	不 採 択
陳情書（市道横尾1号線側溝改良・千歳中学校横排水路改良について）	千歳町横尾区 自治委員 安達 昭正	採 択
要望書（JV：ジョイントベンチャーについて）	朝地町商工会 会長 森 俊樹 (他8名)	採 択

※JV…資金力・技術力・労働力の調達などからみて、一企業では請け負うことのできない大規模な工事・事業を複数の企業が協力して請け負うこと。

18名 市政を問う！

3月定例会

一般質問

橋本 祐輔



**組織の改編と
支所機能のあり方は
これでよいのか！**

質問

平成20年度までには、支所機能は5つあった課が全くなくなり、支所長は部長職でなく、課長級とし、地域振興班という班が1つだけになる。3つの担当が残るだけとなれば、サービスの低下が心配だ。

答弁 市長

支所サービスに影響あることは否定しない。市民サービスの整理検討は、担当部局ごとに行ってい

ます。

住民の意見を十分に検討し、19年度以降の計画に反映していきたい。

**幼保一元化に
具体策を！**

質問

国は、幼稚園と保育所の機能を一元化した新総合施設を計画しているが、本市でも検討すべきでは。

答弁 保健福祉部長

法案の本身は、新施設に認定されれば、幼稚園でも子供を預かる時間を現行の4時間から8時間まで延長できるようにする。

また、主に共働き世帯の子どもが入所対象となっている保育所を、誰でも利用可能にすることであります。本市も関係機関と協議し、幼保一元化を検討したい。



楽しい砂あそび（犬飼町 通山幼稚園）

神志那 宗作



障害者自立支援は

質問

障害福祉計画、地域生活支援事業の計画はどうなっているか。

答弁 保健福祉部長

障害福祉計画は、4月早々に策定に取り組み、アンケート調査で、実態・ニーズを把握します。

地域生活支援事業は、相談、コミュニケーション、日常生活用具給付・貸与、移動・地域活動支援を実施したいと考えています。利用者負担増にならないよう努力検討していきたい。

真の

差別解消のために

質問

同和地区に限って支給している補助金は、市内全域に適用するか廃止。人権同和对策課を人権推進課に改めてはどうか。

答弁 生活環境部長

保育料補助金、老人医療費補助金は、合併時に廃止しました。進学奨励費補助金、給食補助金は、19年度から廃止したい。

同和行政は、人権行政の原点であり、課名については、ご理解ください。

**過払い金の
返納要請は**

質問

中山間地域等直接支払の過払い金の返納要請は、過払いの原因が行政にあること。法的に、農家には現存利益についてしか返還義務がないことを踏まえて、誠実に納得と合意を尽くすべきではないか。

答弁 産業経済部長

法において「その利益の存する限度において、これを返還する義務を負う」とありますが、均衡ある行政運営のため、全面返還、一括返還を基本と考えています。



カッターの組み立て作業（三重町はいだて作業所）

佐藤 生稔



市のシンクタンク

質問

地域間競争の時代を迎え、市役所は優秀な人材と財政力、情報力を生かしたシンクタンク機能の発揮が必要。職員の一層の自覚と奮起を願ってやまないが市長の指導力を伺う。

答弁 市長

職員を総動員し、「戦略的な政策・立案機能を持つべきである」と認識。

本格的なまちづくりの着手に合わせ、来年度から行政組織・機構の再編に取り組みます。

その中で、政策形成および事務調整機能の充実のため、市長室や管理室を新設し、今後の地域間競争の中で真に自立した自治体の構築を目指していきます。



市総合計画策定審議会

自主財源の確保策は

質問

財政は、「入りを量り、出るを制す」である。行革と同時に財源の確保策について伺う。

答弁 市長

自主財源の確保は、「行政改革」の「集中改革プラン」に基づき、収入の確保対策や組織機構の見直しによる適正な人員配置など総合的な対応を考えています。

具体的には、税務課の賦課・収納対策、建設課の住宅・上下水道使用料の収納対策強化として増員します。

また、各種使用料、手数料について受益者負担の原則により、全般的な見直しと低・未利用市有財産の売却処分や有料広告事業の導入なども検討します。

後藤 章子



周辺部対策

支所に権限を

質問

支所機能強化のために独自財源の保障と権限を！

答弁 市長

今年度、周辺部対策事業として、「ふるさとイキキキ事業」の予算を8500

行政における格差是正を！

質問

旧緒方町で実施している市町村設置型の合併処理浄化槽の設置は、15万円の加入金のみで設置しており、他の6町の個人設置型とは、住民の負担に大きな格差がある。早急な是正を！

答弁 市長

18年度中に検討委員会を設置し、対応について協議を行います。

※その他

障害者自立支援事業

消防行政

質問

「一市一消防本部体制」と消防行政のあり方について

答弁 消防長

組織は、一署三分署（緒方町・犬飼町・大野町）とし、消防職員定数を85名とします。

各分署の人員体制は、一分隊4名の三分隊。計12名の体制とします。

犬飼と大野の分署には、水槽付消防ポンプ車を配置します。

この体制で消防団と連携を図り、本市の消防の総合力を高めます。



ふるさと振興祭（道の駅あさじ）



▲「もし、もし…」通信エリアの拡大のため、鉄塔整備を！

小野 順一

通信エリアの拡大

質問

過疎地域の情報通信格差を解消するため、携帯電話の鉄塔整備について働きかけを。

答弁 企画部長

携帯電話は、日常生活において必要不可欠な情報端

末となっており、通話エリアの拡大が求められています。

本市は、地形上の理由から、携帯電話の不感地域が周辺山間部に多く（約26地域）存在しています。

このような現状を電気通信事業者に機会あることに理解を促すとともに、その解消にむけ、鉄塔の設置・整備の働きかけをします。

特色ある企業誘致で地域に活力を！

質問

企業誘致の取り組みは。

答弁 企画部長

旧町村時代のような大企業に照準を絞る方法での企業誘致では、成果を期待できません。

地元にある企業の協力を得ながら、小さくても優良企業を多く誘致する方が得策だと考えています。

※その他

企業（食品開発）誘致で農業の活性を

津高 栄治

中山間地の過払い

質問

市の基幹産業である農林業の振興発展のため、また地域づくりの推進のため、返還要求しないことを提言する。市長の考えは。

答弁 産業経済部長

旧緒方町の関係集落が農用地など、適性に維持管理されていることは、十分理解できます。

市内の集落には、農用地などの維持管理をしながらも交付金制度に該当しないために、交付金を受けられない農用地が多数存在します。

また、市政を運営するにあたり均衡ある行政の推進が基本とならなければなりません。

したがって、基本的に返還を要請する考えです。



▲広大な農用地（緒方町）

宮成 昭義



どうなる？
千歳インター

質問

18年度末までに中九州横断道路（犬飼く千歳間）が開通予定であるが、その周辺整備状況は。

答弁 建設部長

県道三重・新殿線および山内・新殿線はともに、千歳インターへの重要なアクセス道路となります。



県道三重新殿線バイパス（千歳町）

山内・新殿線は、さわやか団地の横を経由して国道57号へ接続する計画路線で、15年度より事業に着手している。順調に行けば、18年度末には、三重・新殿線から分岐し、団地への乗り込みが可能となります。この県道2路線は、中九州横断道路のアクセス道路として重要であり、早期完成に向けて関係機関へ機会あるごとに働きかけを行ってまいります。

質問

自治委員会の組織と今後のありようは。

答弁 総務部長

一行政区の戸数は、7戸から450戸とばらつきがあり、行政区再編は、市の平均である60戸を目安に考えています。

推進方法は、大字単位・地理的条件・文化的つながりを考慮しながら、住民の意思を尊重し、自治委員会連合会・各町自治委員会に推進していきたい。任期についても1年地区もあるが、2年へ

切り替えるようお願いしていきたいと思います。



深田 征三



市民のための国体へ

質問

馬術競技会場の設営は、市独自の積算を示せ。

答弁 教育長

県馬連の意向を踏まえた県の積算がある。大原グラウンド一体の会場地が、全体的に狭いことから一部県有地の提供も含め、問題点を提起し、協議を進めていきます。

質問

馬術競技会場となると野球、テニス、陸上など、多くの市民が大原グラウンドを利用できなくなる。また、世界に発信したサッカーキャンプ誘致活動をここで中断することが、市民のためになるのか。

答弁 教育長

市民の国体への協力・参加により一体感の醸成と活性化が図られる。当市を全国に発信するとともに、全国レベルの競技に触れることは、青少年・市民のスポーツ意識を高め、健康で活力のある地域づくりが期待できます。

経営形態を

しっかりと

質問

道の駅みえは、産業全般の活性化をコンセプト（基本的な考え）に指定管理者制度を導入したが、その状況把握は。

答弁 産業経済部長

開店1年を経過し、レジの通過客数26万2000人（131%）、売上額2億1500万円（110.8%）と目標値を超えております。しかし、台風による出荷不足から農林産物2割減、レストラン4割減の状況です。

評価される部分と、反面、野菜が少ない・食事をするとところがないなどの指摘があり、市も積極的に運営協議会での議論を重ね、改善と経営に努めます。



国体目指してガンバります
（三重町乗馬スポーツ少年団）



年間の可燃ゴミ処理量は、881トン

首藤 正光



高校跡地の利用は

質問

三重高、緒方工は、2年後に廃校となるが、市としてどのような対策を検討しているのか。

答弁 企画部長

両校とも市街地の比較的、利便性の良い場所に位置し、

その利活用は、行政・地域・民間など、さまざまなケースでの活用方法が考えられます。

市としては、まず行政への財政負担を与えないような方法で検討したい。

質問

県との話し合いを早期に行ってほしい。

答弁 企画部長

更地の状態であれば、活用の選択幅がかなり広がります。

建物を利用すれば学校という用途とあまりかけ離れていない利用法が、経費も抑えられ、有効であろうと思われま。

ゴミ収集について

質問

年末(29日、30日)のゴミ収集と持ち込みはできないか。

答弁 生活環境部長

各町の中心部のみを収集するなど、今後、関係団体と協議・検討し、サービス向上を図りたい。

12月29日、30日のゴミの持ち込み処理は、今後の処理計画・委託契約など内容の修正を行い、ゴミの持ち込みができるように関係団体と協議します。

安藤 豊作



なぜ急ぐ?

一市一消防本部制

質問

全国で小規模の消防本部が多いことから、今、広域での消防本部体制が強く求められている。そうした状況の中、なぜ今、一市一消防本部体制を急ぐのか。また、予算規模は。

答弁 消防長

県は、平成9年に広域再編パターンを示し、平成16年中には、さらなる広域化に向けた見直しを行うとしていました。

現段階では、その案も示されており、今後の見直しも立っていない状況です。現在、緒方・朝地地域では、自治体として、最も重大な市民の財産に関わる消防・救急業務を竹田市に委託しています。

危機管理体制や消防力の平準化の観点から、早急な対策が必要だと考えています。

平成19年4月からの一市一消防本部体制は、一署三分署とし、85名体制で、予算規模は7億4000万円の見込みです。

消防団の

組織再編は

質問

消防団の課題と組織の見直しについての考えは。

答弁 総務部長

連合制については、暫定的な制度であり、本来一市一団制が望ましい。国については、消防計画の策定とともに、定数および組織の見直しが喫緊の課題となっています。



“かしら〜、右っ!” リリしい姿の連合消防団 (市出初式・大原グラウンド)

清田 満作



主要施策・方針の実践を

質問 施策を推進するうえで、合併協議会の確認項目に、課題は生じないか。

答弁 市長

「尊重すべき基本的項目として、実現達成に努めます。」

質問

産業振興・福祉施策推進の骨子、具体例は。



地域を見守る防犯パトロール車

答弁 市長

共同店舗などの集積を進め、まちづくり・高齢者社会に適した商業ゾーン形成に支援をしていきたい。また、高齢者が住み慣れた地域・家庭に近い環境での質の高い介護サービスの整備に努めます。

教育振興策・環境整備

質問

義務教育費国庫負担制度について。

答弁 教育長

制度見直しは、教育の機会均等の原則を揺るがしかねない。堅持を要望したいと思えます。

質問

国体は、学校・地域社会・行政の連携の中、能動的に取り組むべきだが。

答弁 教育長

スポーツ振興と青少年健全育成を図っていきます。

質問

子どもの安全対策は、社会のあり方を見つめ直し、継続的に関わっていく必要があるが。

答弁 教育長

教職員の危機管理意識を高め、地域・各機関と連携を深め、安全指導の徹底と実践的安全教育に取り組んでいます。

質問

「のつはる少年自然の家」などの利用拡大は。

答弁 教育長

児童・生徒の健全育成の場として、市内全域からの利用ができるよう今後も大分市にお願いしていきたい。

羽田野 昭二



今後の農業振興策は

質問

耕畜連携および畜産農家のコスト低減に向けた、堆肥センター施設設置の今後の取り組みは。

答弁 産業経済部長

家畜排泄物の堆肥化と有効活用は、畜産業の維持拡大、生産コスト削減、地域農産物の生産販売促進および地域活性化などの経済効果が期待できます。堆肥などを活用した有機栽培農法の確立を推進し、耕種部門で安心・安全な産物を消費者に供給できる体制づくりの堆肥センター構想の推進を行う必要があります。

質問

お茶産地の拡大は、生産者に対する経営技術指導と販売体制の確立が必要であるが、今後の振興策は。

答弁 産業経済部長

振興作物として、豊後大野茶のブランド確立と生産者の所得向上に向け、関係機関と連携し、推進します。

質問

農業用施設（ハウス施設）の災害対策について伺う。

答弁 産業経済部長

災害に強い強化型ハウス

を推進し、災害未然防止のため、対応・指導していきます。

老健施設のゆくえ

質問

介護老人保健施設設置の進捗と今後の取り組みは。

答弁 保健福祉部長

施設の割当数は、70床であり、現行と合わせ318床となります。今後、関係機関との協議

がつき次第、関係事業者へ配分を行う予定です。



茶栽培を行っている大原地区（大野町）

恵藤 千代子



新庁舎建設の時期は？

質問

本庁方式へ早期移行を検討しているが、庁舎の建設は。

答弁 市長

本市の財政状況や住民の利便性を考慮すると、合併特例債の利用可能な平成22年度以降の着手になります。18年度に本庁舎検討委員会を立ち上げ、完成まで中央公民館体育室を第3庁舎として使用します。

質問

新市の一体感醸成のためにも市の行事を旧町村で、巡回することはできないか。

答弁 市長

助役、担当部長と協議をし、支所長も含めた部長会議の中で検討するように、指示をしていきたい。



産業経済部・国体推進課などが入っています。(市中央公民館2階)

**住民の集いの場
公民館、保健センターの
今後の後は？**

質問

行政改革を進めるうえで、公の施設である旧町村の公民館、保健センターの事業展開や管理をどう考えているか。

また、保健師の本庁集約は、市民の相談や声が行政へ届きにくいのでは。

答弁 企画部長

公共施設の統廃合は、やむを得ない取り組みであります。いきなり統廃合をするのではなく活用や機能を検討したうえで、市民の意見を聞きながら慎重に対応していきたいと思えます。



深田 正和



職員の退職積立金

質問

「備えあれば憂いなし」の如く、不時にそなえて保留財源を造成するため、毎年度予算に対し、率を定めて

退職積立金に充当する考えは。

答弁 総務部長

市は、合併前に引き続き大分県退職手当組合に加入し相互扶助、負担の平準化や事務の軽減化を図っています。

また、職員の年齢構成により、5年間の推計で退職金算出を行いますので、退職者が増えても単年度に、大きな特別負担金を納めることはありません。いずれにしても、予想を超える退職者が予定される場合の対策は、財政計画として立てておくべきだと考えます。

質問

おがた病院の経営形態について、大分県退職手当組合などの執行は、開設者である市長か、または病院管理者か伺う。

答弁 総務部長

病院職員は、全部適用となった場合でも、身分は市の職員と同じ地方公務員であり、制度上、退職金について

も市と同じ取り扱いと考えています。

質問

退職時の特別昇給は。

答弁 総務部長

行財政改革の一環としての退職勧奨制度は、定年を迎える以前の職員に対し、若干の特例措置を行い、早期退職を募り人件費、人員削減による新陳代謝を図ることを目的に行っている。



「お疲れさまでした…」退職辞令交付式 (市庁舎内)

赤嶺 謙二



「団塊の世代」対策を問う

質問

来年度から、戦後のベビーブーム世代の本格的な大量退職が始まる。今からその対策が必要では。

答弁 企画部長

昭和40年前後に都市圏へ就職した「団塊の世代」は、650万人にもおよぶといわれています。市としての対応を早急に検討したい。

質問

退職後は、地域活動や福祉・教育への社会参加など、様々な分野での人材活用も期待できる。受け皿づくりと支援体制は。

答弁 企画部長

「団塊の世代」の受け入れは、地域活性化に資することが期待できます。

県の事業に、積極的に関わっていきたくと考えています。

質問

「Uターン」や「Iターン」を意識した帰郷運動の企画と相談窓口の設置を。

答弁 企画部長

県も18年度から移住対策や雇用・住宅・福祉などの情報発信にも力を入れるとしています。本市としても、検討したい。



忘れがたき ふるさと (三重町上鷺谷地区)

「都市計画税」の廃止は

質問

不公平感や不満の声も多い。廃止する考えは。

答弁 総務部長

17年度の見込額は、3200万円です。区域内の健全な発展、秩序ある整備のため、今後も固定資産評価額の0・1%を考えています。

長野 健児



どうする？ 農業

質問

中山間地域等直接支払制度対象地域の現地確認・指導はやってきたのか。

答弁 産業経済部長

事業発覚以来、事務の点検、対象農用地の確認を実施しました。

今後、聞き取りや指導の強化、制度の説明会などを行い、適正な事務の遂行に努めます。

質問

休耕・荒廃農地、また、鳥獣害で耕作できない農地の対策は。

答弁 市長

農地の仲介、斡旋活動を農業委員会、農業公社などと連携・推進します。認定農業者への農地集積と集落営農組織の育成。

荒廃・遊休農地を活用し、花き・果樹・農作物の生産などの取り組みを推進します。

また、「茶」の産地拡大のため、新規産地として遊休地を利用したいと思えます。有害鳥獣捕獲班による捕獲、電気柵・防護ネット設置に対する補助金も継続します。

質問

学校教育の中での農業に対する考えと食育について。

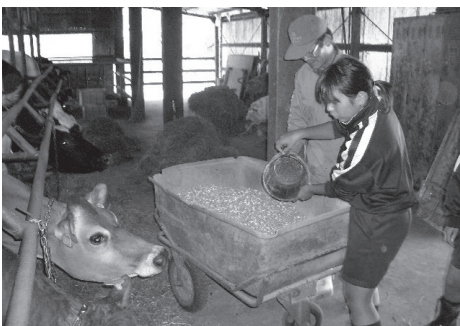
答弁 教育長

幼稚園、小中学校では農園を設け、作物の生長や収穫の喜びを学ばせています。

18年度は、文部科学省のキャリアスタートウィークを実施する予定です。これは、中学2年生を対象に、連続5日間の商工業、農業の体験学習です。

また、学校給食では、食育を推進し、安心・安全な地元食材を取り入れ、地産地消に取り組みでいきます。

※その他
農業後継者問題



キャリアスタートウィーク (商工業、農業の体験学習)

浅野 益美



消防組織再編

質問

朝地町としては、竹田広域消防本部の方が、利便性もあり、安心感もある。組織の再編による、住民不安の解消は。

答弁 消防長

大野分署に、水槽付消防ポンプ車を配備する。全体で、5台の消防車と4台の救急車、そして、85名の消防職員が一丸となり、有事の対応に当たります。また、指揮系統の一体化により、地元分団との連携が密になり、必要に応じ機械器具や、施設などの整備も考慮します。

質問

緊急時に対応できる、三重朝地間の幹線道路整備は。

答弁 建設部長

市道牛首線は、最終目標平成21年度です。県道について、早期完成を県に要望していきます。

西部清掃センター

質問

旧大野広域連合時代より懸案となっている、西部清掃センター跡地の改善策を伺う。

答弁 生活環境部長

跡地の改善には、国の補助がありますので、その計画に沿って考えていきます。最終処分場建設については、地元との合意が得られれば、建設検討委員会決定をいただき、処分場整備計画を作成します。

質問

地元との協議は。

答弁 生活環境部長

過去の不履行などの問題で難航していますが、誠意をもって協議します。



西部清掃センター跡地（緒方町）

小野 栄利



大分県農林水産研究センターの存置を！

質問

県の行財政改革に伴う組織再編に絡み、一部宇佐の施設との統廃合が考えられ

ていると聞いているが、市としての存置に向けた取り組みは。

答弁 企画部長

存置に向けた活動は、重要で、県の動向をみながら対処したい。

質問

研究センターと農業大学校一帯の農業公園構想について、県・市一体的な企画はできないか。

答弁 企画部長

アイデアに対し、賛同するもので、公園化について働きかけてみたいと思います。

水田農業確立対策を伺う

質問

品目横断的経営安定対策について。

答弁 産業経済部長

認定農業者、集落営農については、集約をしている段階です。

経理の一元化については、一元経理講習会などの開催を検討しています。事業対応の出来ない集落

については、産地づくり交付金が継続されれば、その中で対応を検討します。

質問

農地、水、環境保全対策事業について。

答弁 産業経済部長

「活動組織」を設立し、積極的に事業推進を行います。

※その他

県立三重総合高校発足



ご存じですか、県の施設「きのこ研究所」(農業大学校付近)

特別委員会報告

中山間地域等直接支払交付金の過払い調査

委員長 神志那 宗 作

過払いの原因はどこにある？

2月15日まで7回開催しました。

助役、担当部長・課長、緒方支所長、当時の担当者から経緯を聞きました。

過払いの額は、37集落で5年間に、延べ508万2,819㎡に対し、9,454万3,899円です。

原因は、計画策定当時、担当者が交付条件を解釈違いして、対象農用地でない農用地に交付したものの7,906万8,779円。傾斜区分判定ミスによるもの1,547万5,120円です。

この内、4分の3は、国・県補助金なので豊後大野市に返還義務があります。(3月15日に、7,090万7,920円を返還)

市は、関係集落や農家に返納要請するにあたっては、諸法令をきちんと踏まえ、

過払いの原因が行政の側にあることを肝に銘じて、誠実に納得と合意による方法で行うよう申し添えます。また、再発防止のため、職員研修を強化し、重要な計画策定は複数体制で行い、決裁は、厳格に行うべきであります。



田植えの準備(早期米の代掻き作業) 三重町菅生地区

議員報酬 5%を減額

行財政改革推進

委員長 浅野 益美

豊後大野市が誕生して1年が経過しました。

三位一体の改革のもと、地方分権が推進される中、本市の財政基盤は脆弱なために、厳しい財政運営を強いられています。

この難局を乗り切るため、本委員会としても、平成18年4月1日より3年間、議員報酬の5%減額を決定しました。

なお、削減効果として、3年間で、1,800万円程が見込まれます。

議員定数は、現状31人ですが、合併協議会では次の選挙から26人を条例定数と決定しています。

しかし、今後の人口動態を考慮して、定数減について検討を行い、平成20年6月までに結論を出すことにしました。



「おおきくなるかなあ。」 (NPO法人 大野町森林クラブ)



負の力を正の力に！

大野町後田

羽田野 矢知子

新市が発足して早1年。「なーんもいい事アねエ」と、巷ちやまの声がする。

町の商店街は、以前にもま

して人通りが無く淋しい。高規格道路が完成すれば、客足は、ますます遠のくであろうと一抹の不安を覚える。

我が家は、グリーンツーリズムの農家民宿を手掛け、都

市の方たちへ、癒いよしの場を提供しています。津久見や臼杵の非農家の方を招待し、大根収穫祭を催しています。

また、「NPO法人大野町森林くらぶ」は、年二回の森づくり大会を催し、大分市のスポーツ少年団などの参加者を得ています。

このように我々周辺地域の者も、各々に町の活性化につながる努力をしています。

市政・市議会共に暗中模索あんちゆうもさくの一年“しら真剣”に取り組んで来られたことと思う。

周辺地域を見捨てないでください。

周辺地域の発展無くして市の発展無しと信じております。子や孫が帰って安住できる市に、また、市外からの交流人口が増えるよう、キラリと輝く明けの明星を創造して欲しいものです。



千歳町長峰
内野宮 真理

母子が気軽に集える場の提供を

私は、二児の母で千歳に住む専業主婦です。子育てをする中で、「子ども」って本当にかわいいけれど、なぜ私はこんなにイライラするの？という時がありました。

それは、子どもがぐずって、いつまでも家事がはかどらない時や主人の帰りが遅く、子どもと私で悶々もんもんとしてしまう時などです。

同じような悩みを持つ人もいて、私一人だけではないんだと心が軽くなりました。しかし、週一回の活動ではやはり限界があります。いつでも気軽に行けて、楽しめる児童館（千歳にはない。）のような場を私と同じように望んでいる母子は、たくさんいるのではないかと思います。母子カプセル状態の中で、虐待などさまざまな問題が、日本各地で起こっています。母子カプセル状態おぼいに陥りそうな人が気軽に集える場の提供を切に願う次第です。



春の陽気に誘われて…

春のまつりが各町で行われました。



御獄流神楽大会 (4月2日・清川町神楽の里)



真名野長者まつり (3月26日・三重町内山公園)



チューリップフェスタ
(4月1日～16日・緒方町原尻の滝)



えぼし岳ぼたん桜まつり
(4月16日・大野町えぼし公園)

◇6月定例会は
6月8日(木)に
開会予定です。

詳しくは議会事務局
(TEL22-1001)へ
お問い合わせください。

■広報編集特別委員会

- | | |
|-------|-------|
| 委員 長 | 高山 豊吉 |
| 副委員 長 | 赤嶺 謙二 |
| 委員 | 安藤 豊作 |
| 委員 | 長野 健児 |
| 委員 | 小野 順一 |
| 委員 | 衛藤 竜哉 |

ふるさととは
君を待っている

旅立ちの日は 詰め襟すがた
見送る駅で 泣いた夜
いまでも元気が どうしてる
帰っちこんね 生まれたところ
ふるさとは 君を待っている

昔とあまり 変わっちゃいない
田んぼに畑 山と川
カボス椎茸 牛も鳴く
帰っちこんね 育ったところ
ふるさとは 君を待っている

子どもの頃に 遊んだ日々が
夢に出てくる なつかしい
お互い年齢(とし)をどったけど
帰っちこんね 君のふるさと
ふるさとは 君を待っている



※今から40年ぐらい前、都会へと就職していった団塊の世代たち。
帰りなんいざ、ふるさとへ…。 (A)